

官民連携による三原活性化に向けたスクラムと方策

～三原を、より元気なまちとするために～

目次	1
第1章 三原活性化に向けた基本的な考え方	2
1-1 三原中心部の形成経緯	
1-2 中心部からはじまる三原の活性化	
1-3 活性化の基本的な考え方	
第2章 三原中心部がもつ強み	5
2-1 三原中心部がもつ強み	
2-2 強みを活かした取組方策	
2-3 強みを活かす上での考慮事項	
第3章 活性化ビジョン	7
3-1 めざす中心部の姿	
3-2 活性化に向けてターゲットとする4つの人口	
3-3 中心部の活性化イメージ	
3-4 エリア別の活性化イメージ	
第4章 活性化方策	13
4-1 官民の連携による活性化の推進	
4-2 地域内外の団体の連携による活性化の推進	
4-3 実証実験から着手する実現プロセス	
参考資料 9月例会（2022年9月21日実施）未来トーク	15

第1章 三原活性化に向けた基本的な考え方

1-1 三原中心部の形成経緯

○三原は「交通の要衝」として地政学的な利点を生かした都市づくりが、歴史的に推進されてきた

※地政学的利点：瀬戸内海のほぼ中央に位置する静穏な水域を有する良港

- ・近畿と九州を結び離島とも連絡する海上交通の要衝
- ・城下町・宿場町として繁栄した山陽道の要地

↓

▽鎌倉時代から戦国時代に、小早川隆景公が、瀬戸内海の交通を掌握することを目的に三原城を築き、城下町・重要港湾として発展

▽明治時代以降は、海運を活用した大規模工場が沿岸部に立地

▽高度経済成長期には、新幹線と芸予諸島や四国との結節機能を担う

▽現在も、陸海空（空港・新幹線・高速道・港湾）の交通体系の要衝

→ 交通は「派生需要」であり、「本源的な需要」を支えるもの。

→ 交通の要衝（様々な交通手段で行きやすい）という「強み」の活用策検討（三原に行く理由・住む理由）が活性化につながる



[出典] <https://mihara-city.note.jp/n/n5f73e768288b>

図 広域アクセスに恵まれた都市・三原

1-2 中心部からはじめる三原の活性化

○人口減少が進む三原市において、市中心部は、人口集中地区（DID）※であり、引き続き人口微増

→ 三原活性化のエンジンを担う

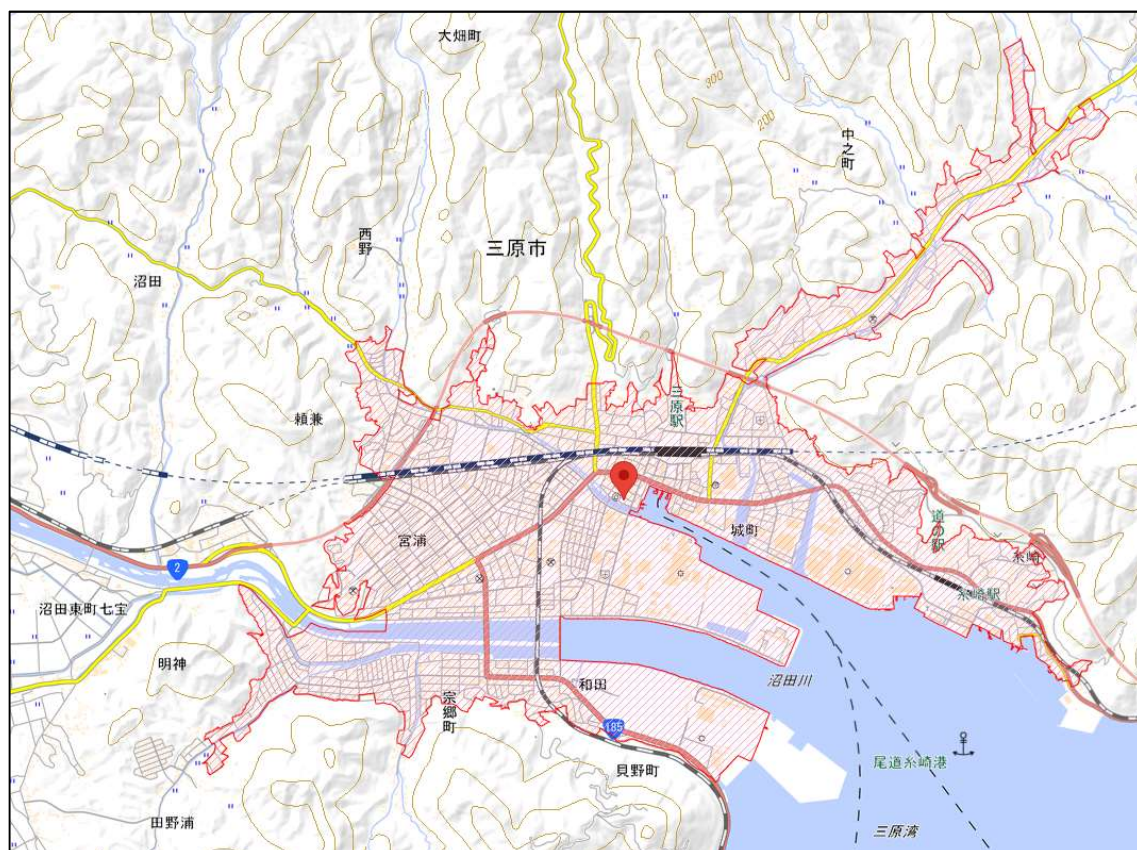
※人口集中地区（DID）：都市的地域（特に人口密度の高い地域で、広い意味での市街地を指す。）の特質を明らかにする統計上の地域単位として、昭和35年国勢調査から設定されたもの。

○市中心部には歴史的文化資源とともに、交通結節機能など様々な都市機能が集積

※都市機能：歴史的文化資源、各種公共施設、商業業務施設、
インフラが完備した低未利用地・空地（活性化の種地）

→ 各種ストック・強みを活用した活性化方策

○人口集中地区である三原駅周辺（中心部）に存する各種ストック・強みを磨き上げることによって新たな変化を起こし、その効果を市域全体へと波及させていくことが肝要。



[出典] jSTATMAP を用いて作図

図 三原中心部の人口集中地区（2020 年国勢調査結果より）

1-3 活性化の基本的な考え方

- 三原中心部の活性化は、中心部の再生をめざすとともに、将来にわたる自立した自治体経営に必要な財源の確保（民間投資を含む）や若年層の流出抑制など、市全体の活性化も同時にめざす。
- 「交通の要衝」として必要な機能の集積や、三原城跡や濠、周辺部に存する歴史的街並み、臨海部で増加する遊休不動産を活用した魅力的なコンテンツの創出などにより、三原中心部のエリア価値を高めていく必要がある。
- 人口増加などに伴う市街地の拡大により、日常的に車を利用するライフスタイルへの変化や、郊外や近隣都市での大規模商業施設の立地などが進み、三原駅周辺を訪れる人が減少。このため、まちの都市機能が低下し、遊休不動産が増加するなど、エリア全体のスポンジ化が進んでいる。
- 三原駅前やその周辺のにぎわいが失われたことで、三原駅周辺エリアの価値が低下するとともに、まちのイメージや三原駅前に対する市民の誇りや愛着にも影響を及ぼしている。
- 「交通の要衝」等の三原市の強みを生かした新たなビジネス拠点を創出するとともに、価値観の多様化等のライフスタイルの変化に対応し、三原駅周辺エリアに人が集まり交流する事業などを展開することで、新たな魅力やにぎわいを生み出すことが肝要である。
- すなわち、“三原に住み・働き・楽しむ”という“にぎわい”が一体となった三原中心部をめざし、エリアの特性に応じた再生に取り組む必要があり、市民・事業者・行政が連携し、官民連携により活性化に取り組むことにより、三原中心部のエリア価値を高め、市内外からの観光客・訪問者を受け入れる拠点として、再生していく。

○こうした背景や考え方を受け、三原活性化に向けた「3つの方針」を掲げる。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">1) 課題克服と共に<u>強みを活かしたまちづくり</u>に取り組む2) <u>官民連携</u>によるまちづくりでの迅速な取組推進3) <u>エリア価値を高めるエリアマネジメント</u>を担う組織や仕組みづくり |
|---|

第2章 三原中心部がもつ強み

9月例会（2022年9月21日実施）において、未来トーク「ええまち三原の実現へ！10年ぶりに意見を出し合ってみよう！！～行きたい・住みたい・帰りたい まちになるために～」を行い、会員によるエリア別（駅北、キオラスクエア・内港、円一町（公共施設集積）、市全体）の特徴や強み、ニーズなどの意見出しを行った。

2-1 三原中心部がもつ強み

（1）駅北エリア

○今ある物を“活かす”

- ・空き家や古民家の活用（ひな祭り・5月人形の展示）
- ・鯉（ハートの鯉のものがたり、三原のブランド）
- ・城跡（公園・天主台）

○新たな環境整備

- ・城跡周辺：人工水路、濠（浮棧橋、遊歩ロード）、雁木設置、石垣（プロジェクションマッピング）、街灯設置
- ・小早川隆景公：資料館・記念館

（2）キオラスクエア・内港エリア

○まちなみのイメージ

- ・海鮮：三原港に魚市場、漁協と協力
- ・マンガ都市、コスプレ都市
- ・ライトアップやイルミネーション：内港、マリンロード、帝人通り
＋夜市、キッチンカー、屋台

○利便性・回遊性を高める、付加価値の高い土地の活用

- ・周遊船、船の本数を増やす
- ・帝人と一緒に跡地活用を考える

○行きたくなる・選ばれるための必要な整備

- ・イベントスペース
- ・グランピング施設
- ・スーパー銭湯
- ・マリーナ、ヨットハーバー
- ・プライベートジェットの発着地

（3）円一町（公共施設集積）

○ハード整備

- ・商業施設の誘致

- ・ コンベンションホール、文化・医療ゾーン
- (4) 市全体
 - ターゲット設定があるアイディア
 - ・ 子育て層やシングルペアレントに優しい街
 - ・ 古民家や空き家の活用
 - ・ 大金持ちをターゲット：カジノ、マリーナ、リゾート
 - 行きたくなる・選ばれるための必要な整備
 - ・ 空港と三原駅のアクセス交通
 - ・ 遊歩道の整備（帝人跡地～浄化センター）
 - ・ 内港：ライトアップ、キッチンカー、夜市
 - ・ Wi-fi
 - 強みを伸ばす
 - ・ 実証実験、データ活用、AI カメラ
 - ・ ヴィクトワール広島、サイクリング国際大会
 - その他
 - ・ 空き家活用、古い建物の活用

2-2 強みを活かした取組方策

- 未来トークで出された意見より
 - ・ 各エリアの特性に応じた機能の整備
 - ・ 富裕層向けの施策（マリーナ・ホテルなど）
 - ・ データ活用
 - ・ 実証実験の柔軟な受け入れ（規制緩和）
 - ・ 歴史・史跡の保存と活用の両立
 - ・ 公共施設・民有地の共同活用検討
 - ・ 点と点から面へと展開（人・本土と離島など）

2-3 強みを活かす上での考慮事項

- これまでの取り組みで再発見したこと

- ・ 三原ならではの体験と交通の利便性
⇒seaspica/etSETOra、新幹線、飛行機、自転車
- ・ 公共施設等マネジメントの必要性
⇒公共施設、大規模民有地の活用について官民協働検討で具体化
- ・ 世界に発信できるコンテンツを存分に活かす
⇒港湾（内港・尾道糸崎港）、錦鯉、瀬戸内の眺望

第3章 活性化ビジョン

3-1 めざす中心部の姿

○目指す中心部の姿

誰もが“働くこと・住むこと・楽しむこと”に満足できる
親水空間を活用した三原中心部

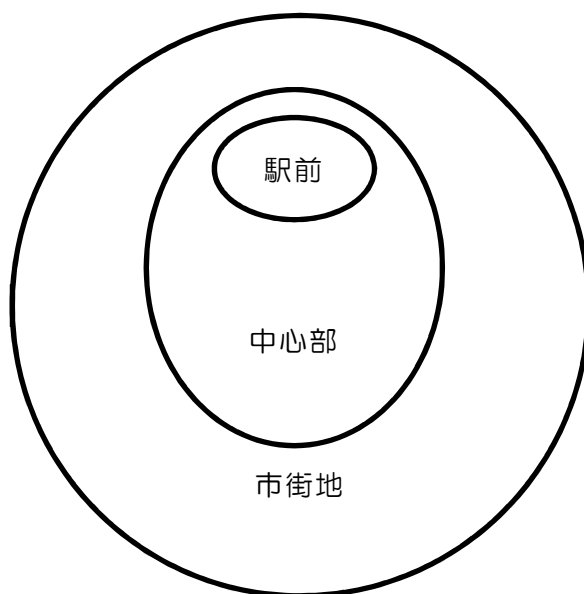
3-2 活性化に向けてターゲットとする4つの人口

- ・ 居住人口：三原に住む人
- ・ 就業人口：三原で働く人（広義：三原に仕事で来る人も含む）
- ・ 交流人口：三原を訪れる人
- ・ 関係人口：三原とつながりのある人、三原ファン

3-3 中心部の活性化イメージ

コンセプト：新しいが生まれ発信される中心部

- ・ 特色に応じたエリアの魅力を伸ばす
- ・ トライアル（実証的取組）を歓迎する風土
- ・ 情報共有、協力体制などの仕組み化
- ・ 行政にしかできない取り組みと経済界だからできる取り組みの合わせ技
- ・ 情報発信（シェア）のスクラム



3-4 エリア別の活性化イメージ

(1) 駅北エリア = 歴史・文化の魅力ゾーン

- ・特徴：西国街道・三原城跡(濠)・歴史活用

まち歩きガイドライン検討図

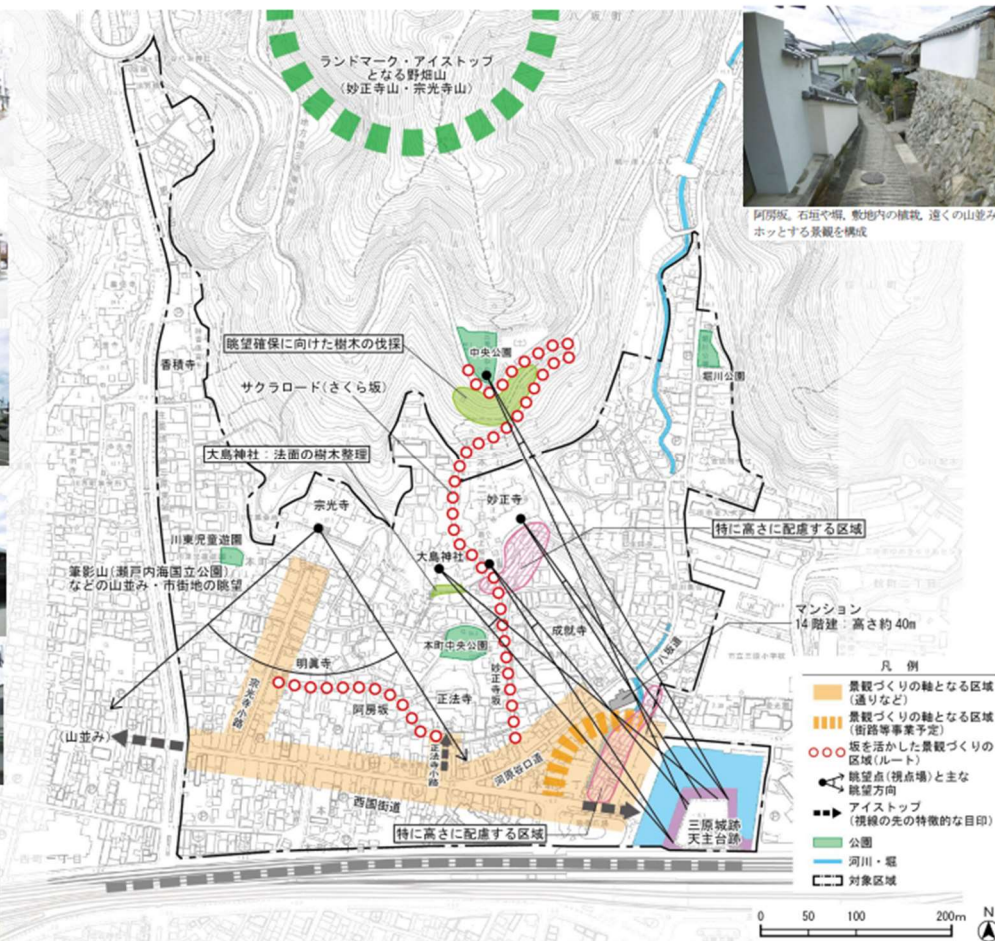
<歴史的建築物（一部）>



(洋風の建築物)



<ファサード(正面)の修景の例>



阿房坂。右垣や堀、敷地内の横断。遠くの山並みがホッとする景観を構成



妙正寺坂。さらに進むと中央公園につながる。サクラロードの拡充など修景が期待される



宗光寺の境内から南(筆影山など)を見る



三原城跡(天主台跡)から北西(斜南市街地と背後の山など)を見る



三原城跡(天主台跡)から西(西国街道など)を見る

[出典] 本町西国街道地区まちなみづくり基本方針 ～魅力あるまちなみづくりビジョンの実現に向けて～
三原市都市部都市開発課、令和2年(2020)3月

(2) キオラスクエア・内港エリア = 賑わい交流ゾーン

- ・特徴：内港・大企業遊休地・芝生スペース・JR

(1) 三原内港再生基本計画の策定（令和4年3月）

コンセプト 日本一 人と海と街が近い内港へ ～すべての人にやさしい港をめざして～

- 基本方針**
- (1) 瀬戸内海と島々を五感で感じる内港
 - (2) 周辺の地域をつなぐ三原の顔となる内港
 - (3) すべての人に開かれたやさしい内港

- 6つの視点**
- (1) 景観を意識した三原内港の再生を図る
 - (2) 交流やにぎわいが生まれる空間を創出する
 - (3) 回遊性の向上に取り組む
 - (4) たたずみ、憩える空間を創出する
 - (5) 人にやさしい空間を創出する
 - (6) 防災機能を備える

- 導入機能**
- (1) 常設的機能
 - ・航路機能
 - ・公園機能
 - ・イベント広場機能
 - (2) 付帯的機能
 - 仮設的な方法を用いて機能するもの
 - ・マルシェ・産直市場
 - ・食事機能
 - ・防災機能
 - ・働く

- 市中心部における取組**
- (1) 景観
 - ・駅や通りとの統一感を持たせる
 - ・商店、企業との連携・協力
 - (2) 回遊性
 - ・港と商店街等とのイベント連携
 - ・国道185号における回遊性向上
 - (3) ユニバーサルデザイン・バリアフリー化
 - ・国道185号を横断しやすくする
 - ・市中心部全域のサイン計画

【配置イメージ】



2 緑地・公園機能について

市内外の多様な人たちが、平日・休日を問わず、海を感じ、憩える空間となるよう、次のとおり考えます。

- 港を訪れる人々が快適に過ごせるよう、ベンチ、テーブル、Wi-Fiなどの環境を整える。なお、整備にあたっては、既存ストックの活用も考慮する。
- 子ども、高齢者、障がいのある人、外国人など多様な人々が安心・安全に集うことができるよう、バリアフリー・ユニバーサルデザインを導入する。
- 大径木化した樹木は再整備し、安全でつづける空間を整える。【イメージ】
- 港内に残る雁木の活用など港や街の歴史に配慮する。



3 航路機能について

内港地区が港・駅・街・島をつなぐ拠点として、人と人との交流を促進するとともに、港を感じさせる良好な空間となるよう、次のとおり考えます。

- ターミナルは、開放的な港の空間を創出するため低層とし、交通機能に加え交流やにぎわいが生まれる空間を併せ持つ施設とする。また、港の風景を眺望できる機能を備える。
- 駐車場・駐輪場は、利用者及び歩行者の安全性と利便性を考慮した位置とする。
- 船舶と連携した観光を促進させるため、大型バスの駐車スペースを確保する。
- 係留している船舶が港の風景を演出するよう、ビジター・パース機能を拡充を図る。
- 航路事業者や観光事業者と連携して、観光航路の拡充を図る。
- 大規模災害発生時に、中心市街地や瀬戸内の島々へ、海路により物資・車両が輸送できるよう、フェリー・橋の機能を維持する。

【イメージ】



4 イベント広場機能について

内港地区が中心市街地におけるにぎわい創出の拠点となるよう、次のとおり考えます。

- マルシェや産直市などのイベントが開催できるよう緑地・公園の一部に施設・設備を整える。また、その位置は、周囲から見える場所とする。
- 民間事業者やNPO法人等と連携して、港のにぎわいをいつでも感じることができるように定期的なイベントを開催する。

【イメージ】



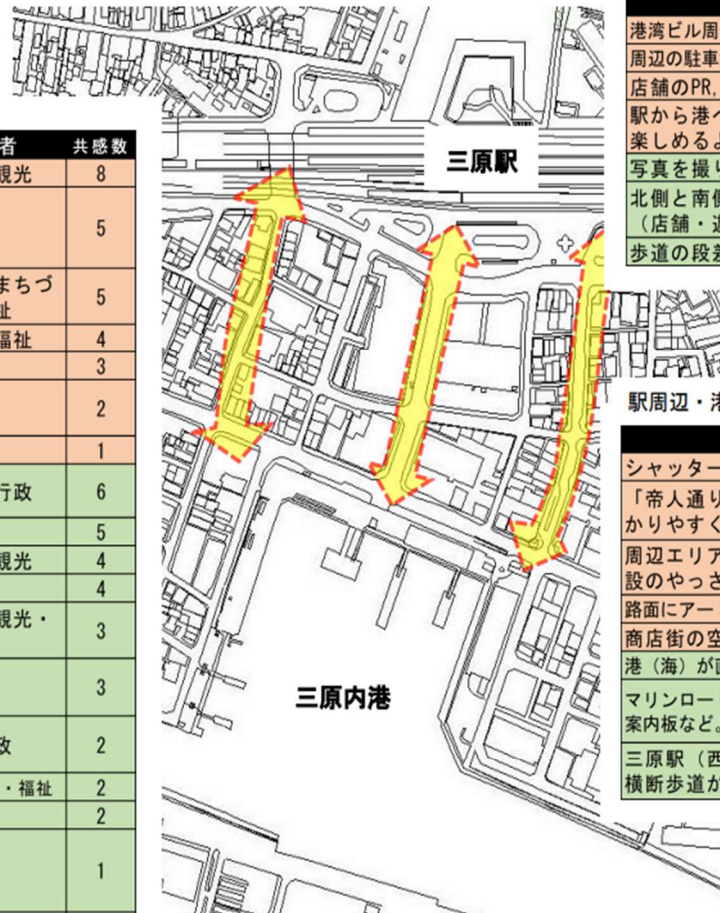
【出典】三原内港再生に向けた市の意見について、三原市、令和5（2023）年2月

◆参考

(検討部会で共感する及び大事にしたいとされた意見)

三原内港

主な意見	発言者	共感数
定期的なイベント開催	商工業・観光	8
旧フェリー待機レーンに誰でも気軽に立ち寄れるスペース（常設テント）、キッチンカーやコンテナショップなどがいつでもできる	商工業	5
親水性を活かしたイベント（SUP・マリッジットなど）	商工業・まちづくり・福祉	5
サイクリスト向け施設・イベント	商工業・福祉	4
水上バス、タクシー・ミニクルーズ	観光	3
港全体を公園として名前を付ける（例：シーサイド見晴らし公園）	商工業	2
港らしさ（海・船）をもっと見せる	商工業	1
内港全体を公園とする（遊具、水場、食事、歴史、雨天対応型）	商工業・行政	6
イベント用ステージ	商工業	5
ウォーキングルートの整備、安全で開けた遊歩道	商工業・観光	4
水上デッキ	行政	4
芝生、mini砂浜（裸足で過ごせるスペース）、ピクニックスペース	商工業・観光・行政	3
フェリー桟橋付近の自転車置き場を移動させて、景観を良くする	商工業	3
安全対策・子どもが安心して走ることができる安全性を持たせる	福祉・行政	2
日よけとテント	まちづくり・福祉	2
海の駅	商工業	2
プレジャーボートやヨット、マリッジットなどが一時的に係留できる場所をつくる（そこから、市内を回遊できるように）	商工業	1
イルミネーション・ライトアップ	まちづくり	1



市中心部全体

主な意見	発言者	共感数
港湾ビル周辺の駐車場料金の減免又は安い駐車料金	福祉	2
周辺の駐車場確保・駐車場の場所を分かりやすく	観光	1
店舗のPR、店先にデザイン的な看板を出す	まちづくり	1
駅から港へのサイン（案内）を増やし、通りを楽しめるように	商工業	1
写真を撮り情報発信したくなるようなオブジェ	行政	2
北側と南側それぞれに目的となるものをつくる（店舗・遊具・フォトスポット・休憩場所）	商工	1
歩道の段差軽減	行政	1

駅周辺・港と駅をつなぐ各通り

主な意見	発言者	共感数
シャッターアートでシャッターをにぎやかに	商工業	3
「帝人通り」、「マリンロード」など通りを分かりやすく	商工業	2
周辺エリアの情報を分かりやすく表示する（既設のやささだるマンのタッチパネルの活用）	商工業	1
路面にアート（やささだるまんなど）・カラー舗装	商工業	1
商店街の空き店舗改善	まちづくり	1
港（海）が直感的に分かる道路・歩道の色等を統一	行政	3
マリンロードと港をつなぐ城町地下道にサイネージ・案内板など。歩いてみたくなる地下道に	商工業	2
三原駅（西）の交差点・キオラスクエア北側の横断歩道が渡りづらい	商工業	1

凡例：主にイベント開催等に関する意見（ソフト）

主に設備・機能等に関する意見（ハード）

〔出典〕 令和4年度 市中心部におけるにぎわいづくり検討部会まとめ

◆参考

(検討部会で共感する及び大事にしたいとされた意見)

港と周辺の景観

主な意見	発言者	共感数
停泊している船や航行している船を見せる	商工業・まちづくり	4
サイン(駅、港への道を分かりやすく)	移住者・福祉	2
港全体でイベントができる・遊べる空間	地域	1
非日常感を感じる見通しのよさ・抜けた視界	商工業	1
統一感のある雰囲気・街並み	地域	1
歩行者にやさしい・ウォーカブルな街づくり	地域	1
乳幼児や未就学児から高齢者まで一緒にくつろげるスペース	まちづくり・福祉	4
写真スポットをつくる	商工業	3
「三原内港」をイメージさせるモニュメント	地域・移住者	2

④内港西物揚場

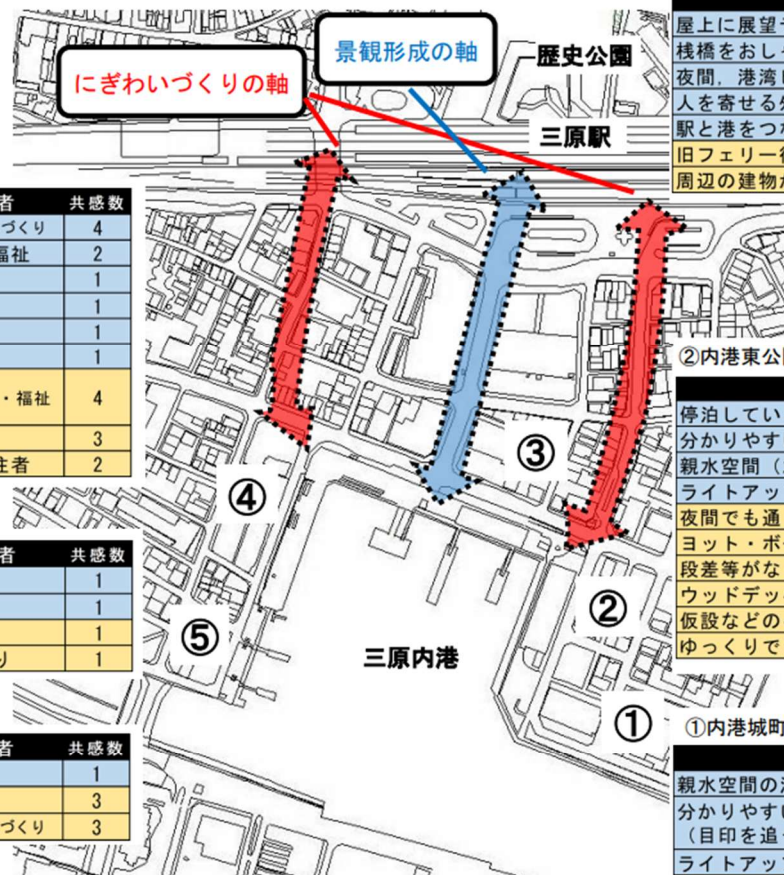
主な意見	発言者	共感数
港全体でイベントができる・遊べる空間	地域	1
港らしい雰囲気づくり(ベンチ・街灯)	地域	1
仮設などのイベント用ステージ	地域	1
ビジターバスの増設	まちづくり	1

⑤内港西公園

主な意見	発言者	共感数
正面は海、左には街、右には山の景観が楽しめる	移住者	1
護岸に係留している船の整理	行政	3
水辺を楽しめる工夫(雁木など)	商工業・まちづくり	3

凡例：景観形成に関する意見

景観形成につながる設備等に関する意見



③ペアシティ中央ロード・港湾ビル

主な意見	発言者	共感数
屋上に展望デッキがある低層の建物に建替	まちづくり・移住者	6
棧橋をおしゃれに	まちづくり	1
夜間、港湾ビルが暗い	まちづくり	1
人を寄せる外観のターミナル	商工業	1
駅と港をつなぐ通りに一体的な街灯	福祉	1
旧フェリー待機レーンの活用	行政	1
周辺の建物から港を見せたいような	商工業	1

②内港東公園・内港東駐車場

主な意見	発言者	共感数
停泊しているヨットやボートが見える	地域	3
分かりやすい通路の導線	地域	2
親水空間(水遊び)	まちづくり	1
ライトアップ	移住者	1
夜間でも通りやすい	地域	2
ヨット・ボートの係留場所の拡充	地域・商工業	2
段差等がなく歩きやすい通路	まちづくり・福祉	2
ウッドデッキやオープンカフェ	移住者	2
仮設などのイベント用ステージ	地域	1
ゆっくりできるスペースの確保	まちづくり	1

①内港城町公園

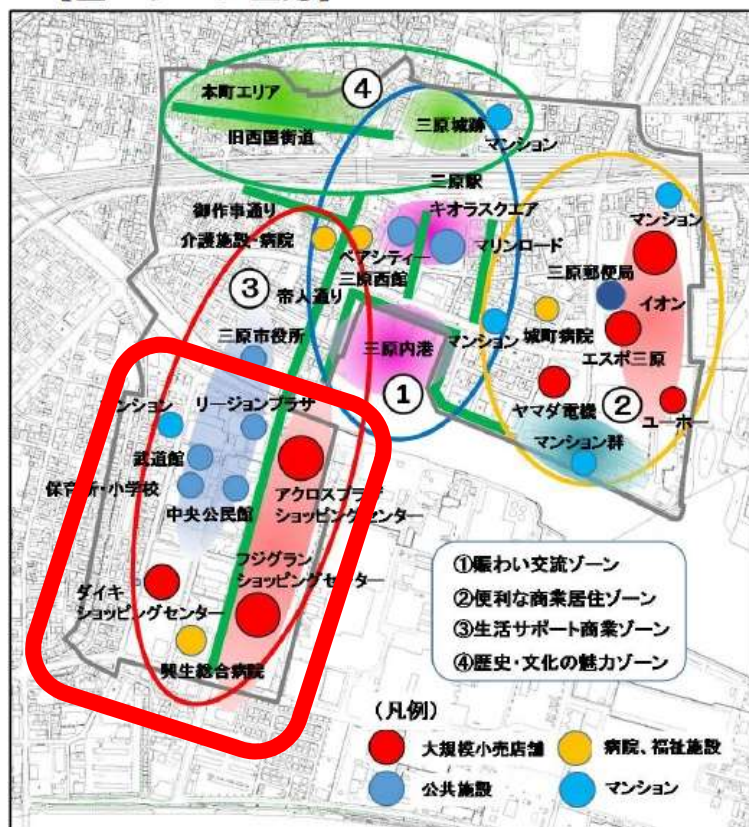
主な意見	発言者	共感数
親水空間の演出(防潮壁で視線が遮られる)	地域	4
分かりやすい通路の導線(目印を追って行けば港へ着く)	地域・まちづくり	3
ライトアップ	商工業	2
夜間でも通りやすい	地域	2
海が見えるデッキ	移住者	2

[出典] 令和4年度 市中心部における景観形成検討部会まとめ

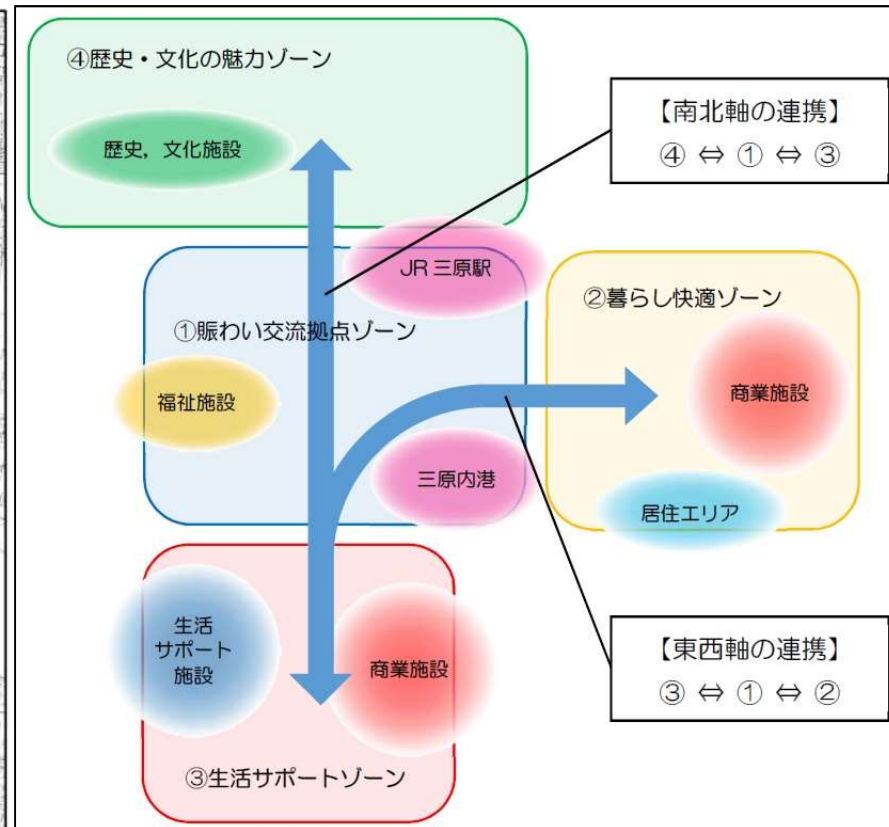
(3) 円一町（公共施設集客）エリア = 生活サポート商業ゾーン

- ・特徴：公共施設(跡地)活用

【図：ゾーン区分】



【図】ゾーンの相互連携



[出典] 《第2期》三原市中心市街地活性化基本計画 令和5（2023）年4月

第4章 活性化方策

4-1 官民の連携による活性化の推進

○官民連携まちづくりの推進

- ・ マネジメント組織・仕組みの構築（まちづくりプロデュース）
 - 三原未来の会など
- ・ まちづくりのビジョン、取組方策、各種情報を共有
 - 行政には困難な調整等の取り組み等を民間が協力
 - 民間が主体となる事業の行政計画への反映・共有

4-2 地域内外の団体の連携による活性化の推進

○地域内の連携

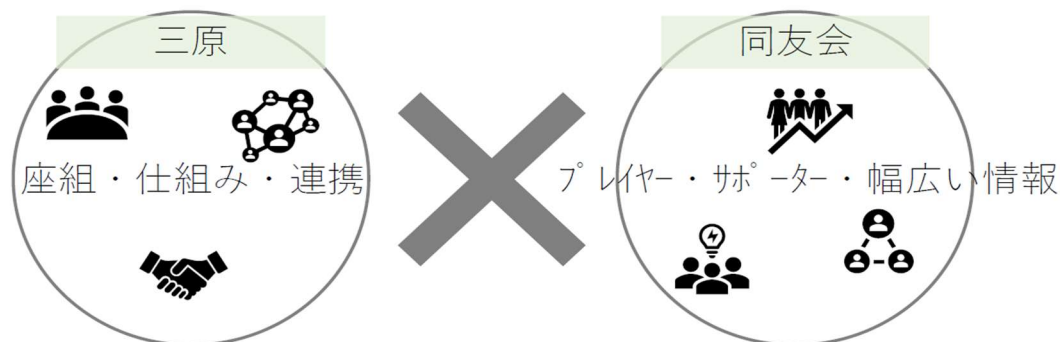
- ・ まちづくりに対する責任やパブリックマインドを持った市民や事業者、団体の協力体制の構築
 - 移住定住促進
広島みはらプリン
ヴィクトワール広島
起業家との事業連携 など
- ⇒アライアンスが醸成、多面的に人材も存在

○地域外との連携：広島経済同友会

- ・ 広島本部・6支部における賑わい創出の取り組み

↓

―地元の活性化に加え、「広島」全体が元気になる為の、情報共有、プレイヤー・サポーターの県内輩出など、エリアの垣根を超えた連携―
―情報や人材・知識知恵・賑わいシェアリング―



市内外での連携・シェア⇒広島完結型モデル

4-3 実証実験から着手する実現プロセス

○キーマンとの意見交換、ネットワーク形成

- ・相談、要望ができる関係性の構築
→例) 帝人(株)との工場跡地活用についての意見交換、地元要望提案

○実証実験等によるにぎわい創出の試行（まずはやってみる！）

- ・規制緩和による消費拡大及び外貨獲得（官民連携）
- ・民間同士による先進的事業の誘致、行政内部の横断的認知・応援姿勢
※段階的な（徐々に）活性化を目指す
→最初は「お試し」でやってみる。それで「良し」となれば本格化
でも時代の変化で陳腐化する可能性も考慮しておく
モニタリングして変化を敏感に察知し、次の手を試行してみる

【新しい取り組みの参考図】



【ビジターバス活用】



【民間主導実証実験(例:空飛ぶタクシー)】※



【AI カメラ導入】



【駅前イベントでの火気使用】

※出典：丸紅株式会社

参考資料 9月例会（2022年9月21日実施）未来トーク（一部抜粋）

広島経済同友会三原支部

9月例会

2022年9月21日（水）18：00～19：30

三原商工会議所 大会議室

例会の内容

新たな提言書策定に向けた ワークショップ

平成24年度に行った例会ワークショップで、“ええまち三原”実現のためのキーワードを出し合い、

みはら『鯉の城下町』構想の提言発表につなげた。

現在まで、錦鯉の放流や本瀬周辺の環境整備など具体的な活動を現在進行形で活動中。

提言書発表から10年が経過し、再度“ええまち三原”の実現に向けて、

日頃考えている個々の三原のまちに対する意見やアイデアを共有し、

新たな提言書の取りまとめに向け土台づくりを行う。

ワークショップのテーマ

**ええまち三原の実現へ！
10年ぶりに意見を出し合ってみよう！！**

～行きたい 住みたい 帰りたい まちになるために～

エリアとターゲット

エリア設定として
市全体／中心市街地(3エリア)

ターゲット設定として
行きたい／住みたい → 来街・移住層
帰りたい → 三原に住む若年層

上記に縛られない意見也大歓迎！！

参考資料 9月例会（2022年9月21日実施）未来トークでの意見まとめ（一部抜粋）

今ある物を“活かす”				新たな環境整備			
空き家を活用する	鯉を活かす 古い物を活かす	駅前スペースの活用	城跡（公園）の活用	人工水路づくり 錦鯉を泳がせる	濠に雁木設置 管理・エサやり	小早川隆景公歴史資料の常設	ニッポニアホテル 古民家のリノベーション再利用 西国街道
お雛祭り・5月人形の展示を空き家や古民家を利用して駅北全体へ	ブランド力を高めるためには鯉を言い続けるしかない		城跡（天主台）のイベント利用 屋外展示イベントなど	本濠に浮桟橋	城跡石垣にプロジェクションマッピング	小早川隆景記念館	東町郵便局前駐車場に神明神社
	ハートの鯉ものがたり			お濠の上を1周できる遊歩ロード（アクリル道）	歴史公園の濠沿いに街灯設置	歴史博物館 歴史資料館	歩行しやすい整備
巡る・歩く・回遊性				その他			
本町から御作事通りを周回できるようにする	古寺めぐり	天主台へ誘導する仕掛け+西国街道		隆景ゆかりの場	大島神社周辺 カフェ・アトリエ	集客の機能	

駅北エリア活用案

ターゲット設定があるアイデア				行きたくなる・選ばれるための必要な整備			
子育て環境	古民家を宿泊できるように	大金持ちをターゲットにした施設	高級リゾート	空港と三原駅をつなぐ	帝人跡地～浄化センターへの遊歩道をつなげる	内港ライトアップ 週末の屋台orキッチンカー	どこでもつながるwi-fi
シングルペアレントに優しい街 仕事・住宅の優遇	空き家と住む場所を探す人とのマッチング（無料で）	カジノ計画	ベアシティ西館 星野リゾート セレブ用ホテル	空港と三原駅の二次交通	周遊できる動線づくり	マリンロード 中央ロード 帝人通り 定期的に夜市	高速通信整備
	農業への就労者	マリーナ	公休ヨットハーバー（セレブ用） 港湾	三尺玉花火	温泉があればいい	イベントエリアの設置	
強みを伸ばす				その他			
データの活用 AIカメラ	サイクリング国際大会in佐木島	減りゆくタコの養殖		空き家活用	集客の機能	本郷・三原の民間レベルでの合併が必要	撮りたい！三原
実証実験に使ってもらう	ヴィクトワール広島と鯉の関連付け（名前など）			空き家・古い建物の活用			
	ヴィクトワール広島プロ自転車チーム						

市全体エリア活用案

まちなみのイメージ				利便性・回遊性を高める、付加価値の高い土地の活用			
海鮮 漁協と協力	市場	内港ライトアップ 週末の屋台orキッチンカー	NTTタワーのイルミネーション	小型無料タクシー 駅-港-官公庁-観光地運行（周回）	周遊船	周回できるまちづくり	帝人と一緒に跡地活用を考える
三原港に魚市場	唐戸市場のように寿司が食べたい市場が・・・	マリンロード 中央ロード 帝人通り 定期的に夜市	キッチンカー 屋台 夜の景色	空港アクセス便利に JR	船の本数増やす	内港市営駐車場跡に 酔心美術館	帝人跡地～浄化センターへの遊歩道をつなげる
マンガ都市	コスプレ都市	キッチンカーに集まる場所					
行きたくなる・選ばれるための必要な整備				その他			
イベントエリアの設置	外資系ホテル	内港にレジャーボートの係留場 マリーナ	公休ヨットハーバー (セレブ用) 港湾	駅と海を活かした建物	企業向け賃貸物件	インスタ映え 一点集中 モノを作る タコモニュメント	ジップライン 筆影山～内港
イベントスペース 駅前全体フェス	ベアシティ西館 星野リゾート セレブ用ホテル	マリーナ	プライベートジェットの発着地	ドローン離発着場	筆影山から見る北側の整備		
駅前グランピング キャンパススペース	国際ホテルの上を スーパー銭湯		帝人跡地に大型クルーザー港 世界の金持ち呼び込む				

キオラスクエア・内港エリア活用案

ハード整備				ソフト事業			
遊べるお店・施設	帝人跡地の遊歩道の延長	コンベンションホールの建設	健康ランド	ジャパンコンテンツ アニメ・マンガ (帝人・遊休地活用)	榊刀 森岡 毅	ゲームの大会	広島みはらプリン全 種類
商業施設の誘致	BMXやスケボー広 場	文化・医療ゾーン コンベンションセン ター					
その他							
空き家利用 民泊移住	大学と連携できる企 業誘致	地上絵					

円一町（公共施設集積）エリア活用案